

## ①道路構造物管理実務者研修(平成27年度結果)

〈 4日間、近畿技術事務所 〉

対 象:自治体職員及び直轄職員

参加人数:164名(うち自治体職員143名)

時 期:橋梁技術初級Ⅰ

H27.7.21～7.24, H27.9.29～10.2, H27.11.9～11.13

橋梁技術初級Ⅱ

H27.10.27～10.30

各40名程度

トンネル H27.10.19～10.21

10名程度

目 的:地方公共団体の職員の技術力育成のため、点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等を取得するための研修。

募 集:平成27年度募集は終了

(平成28年度募集開始は3月頃を予定)



## ②道路橋定期点検に関する講習会

対 象:京都府道路メンテナンス会議  
各道路管理担当者

参加者数:63名

実 施 日:平成27年11月24日

目 的:道路橋の定期点検要領に基づく点検に必要な知識  
等を習得する。

講 師 (一財)橋梁調査会





## 橋梁モニタリングシステム現場の説明会を開催しました。 ～維持管理の高度化・効率化を目指して「現場実証」を実施中～

- ◆国土交通省では、社会インフラの維持管理にセンサ等を活用してインフラの状況を客観的に把握するモニタリング技術について、産官学で連携し技術開発等を推進する取り組みを行っています。
- ◆「維持管理の高度化・効率化に係るモニタリングシステムの現場実証」について、公募の結果採択された3団体が、京都国道事務所管内の国道163号相楽高架橋で現場実証を開始しました。
- ◆現地実証を開始した「モニタリングシステム」について、平成27年12月18日に京都府域の各道路管理者向けの「現地説明会」を実施しました。

### ※モニタリング現場実証

- ①「汎用機器を用いた橋梁の変状検知システムの実証」  
【NEC ネットアイ(株)・(株)熊谷組  
・(株)構造計画研究所・(株)ミクス】
- ②「光ファイバセンサによる統合センシングシステムを用いた維持管理の効率化」  
【(株)NTT データ・NTT インフラネット(株)  
・(株)TTES】
- ③「3次元橋梁挙動計測システムによる疲労損傷の点検・診断・モニタリング」  
【セイコーエプソン(株)  
・学校法人五島育英会東京都市大学】

### 【参加団体】

国道163号相楽高架橋（外観）



現地説明会実施状況



モニタリングセンサー機器類



モニタリングデータ収集処理装置



モニタリングセンサー設置状況



モニタリングセンサー設置状況



## ③パネル展示<道の駅「和」>

